

移住風景

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

冬備え

雪が積もって罌猟が難しくなり、銃猟に切り替えることにしました。まずは銃を持たずに山を歩いてみることに。今年例年より雪が多く降ったとのことで、思った以上に苦労しました。カンジキなど何も着けずに歩くと膝まで沈み込んでしまうので、長い距離を歩くとそれだけで疲れてしまいます。私は汗かき体質なのですぐ汗だくになり、下着が汗で濡れ徐々に汗冷えしてきます。そうなると風邪をひいてしまうので、ある程度の時間を外で活動するにはどうすればいいか調べました。

まずはカンジキかスノーシューを履く。地元の方にカンジキを貸していただくと、だいぶ楽に歩けました。スノーシューは更に浮力があってくるとのことで、下着は綿ではな

くドライレイヤーという汗冷え防止のために開発されたアンダーウェア、その上に吸汗速乾のシャツ、アウターは透湿性のあるヤツケ。肌着を変えたただけで結構過ごしやすくなりました。実際にはやってみないと分からない事だらけですが、これからは少しずつ経験を積み重ねて、一人前の猟師になれるよう頑張ります。

高山 潤哲



カンジキお試し中

移住者の会ははじめました

八頭町単独ではこれまで移住者の会というものがありませんでした。そこで有志が集まって、昨年十月から月一回程度交流をしています。(今はコロナで控えています)

新しい繋がりができたことで、悩みを相談したり、アイデアが生まれたり、とても面白い場になっています。

これまでは、誰がいつどこに引っ越してきたか、ましてやどんな想いを抱えているかはよくわかりませんでした。移住者って割と孤独なんです。

例えば私の場合は、「子育て中」の「イターン」、「山間部」の「賃貸」...などですが、「単身」の「Uターン」、「駅前」の「持ち家」とは結構違うのがご想像頂けると思います。同じ移住者でも、属性によって

共有できることは限られる場合も多いんです。

そこで、色々な境遇の移住者が少しずつ集まって、喜びや悩みを共有できるような場づくりができれば良いなと思っています。ご興味ある方ご連絡お待ちしております♪

【商工観光室経由】

0858・72・0144

※やぶぴよんの会、情報発信の会、ウオーターボーイズ募集していますよ！

中村 聡志



ご住職が移住者である光賢寺にて

やずびよんバースデー感謝祭

唐突ですが二月十四日は八頭町マスコットキャラクターやずびよんの誕生日です。

町内ではやずびよんを多く見かけます。看板から給食センターのトラック、やずびよんポロシャツ、そしてがん検診のポスターまで。八頭町に移住して暮らす中で、やずびよんが八頭町の皆さんに愛されていることを実感しています。

私が活動の拠点としている八頭町観光協会では例年やずびよんの誕生日を祝うイベントを開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考えないわけにはいかない状況。「今年は中止」という選択もありましたが、何かできる形はないか…。こんなにやずびよんの事を真剣に考えた事はありません。八頭町観光協会、協力隊の中村隊員と検討を重ね、誕生月である2月を通し

てリモートでの参加が可能な

三つの企画を行う事となりました。3つの企画の中の一つ、『やずびよんバースデー展2022』は三月六日(日)まで行う予定です。ふらっとぴあ・やず内においてやずびよんの活躍の様子を紹介していきます。近くにお立ち寄りの際はご覧いただければ嬉しいです。

高野 実咲



冬の風物詩

二月と言えば、世間では節分やバレンタインデーなど、有名どころのイベントがあつたりして、そのイベントに合わせた商品が店頭に並びますよね。道の駅はとうにも冬の風物詩が店先に並んでいます。

ひとつは色とりどりの「かき餅」です。今までかきもちを食べたことはあまり無かったのですが、八東に来て人生最大級にかきもちを食べてます。ストーブの上ですぐに焼けるので冬の定番おやつです。お鍋やお汁に入れても美味しそうな味もあるので色々試してみたいです。

もうひとつは「ストーブ焼き芋」です。毎朝、さつまいもを新聞とアルミホイルで包み店内のあちらこちらのストーブに乗せます。焼けてくると甘い香りが店内に充満してお

腹が空いてきます。焼き芋を入れる袋も道の駅スタッフの手作りです。

私も鳥取に移住してから石油ストーブを使っています。ストーブの上には常にやかんを置き、お湯を沸かしています。焼いたり温めたりと使い勝手が良いのでとても重宝しています。道の駅のかきもちやお芋をマイストーブで楽しんでお家時間を過ごしている今日この頃です。

栗岡 綾子



○担当課より

・皆様に支えられて町での生活が1年を迎えます。日常生活での助けやイベント等の協力をいただきありがとうございました。来年度も引き続きご支援をよろしく申し上げます。(担当・安住)

○協力隊からのお知らせ

・中村隊員がInstagram【yazu_life】で八頭の魅力を発信しています！
八頭町地域おこし協力隊のフェイスブックと合わせてご覧ください！

Instagram Facebook

